

平成 26 年 1 月 26 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

ギデオン・デー

司 会 : 片岡洋一兄

奏 楽 : 小島明美姉

おいのり : 赤塚孝子姉

さんび : 新聖歌 376 「いかに汚れたる」

ヤベツの祈り

聖 書 : 創世記 3 章 8 ~ 15 節 (P.3)

(朗読: 平松友子姉)

音 楽 : 倉富亮太 (ヴァイオリン)・山中惇史 (ピアノ) VTR

お 証 し : ギデオン協会より

メッセージ : 「どんな足音が聞こえますか」 倉知 契牧師

さんびと 献金 : ♪ 聖歌 656 「感謝します」

頌 栄 : ♪ 新聖歌 63 「父御子御霊の」

祝 禱

報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ ギデオン聖書協会からお客様を歓迎します。日本中のホテル・病院・学校に聖書が配布されるように祈り応援(献金)します。
- ◇ 先週の奉仕者会の内容をまとめました。どうぞお読みください。
- ◇ 2月予定。9日役員会 16日お楽しみ！ 23日教会総会です。
- ◇ 今週も祈禱会を大切に！
木曜10時半 / 土曜掃除10時半・祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 A: マタイ 14 章~18 章 B: 創世記 44 章~出エジプト記 10 章

◇次聖日礼拝奉仕者 [2014年2月2日]

[司会: 赤塚敏郎兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 持田樹理姉]

[ピアノ: 片岡立子姉、リード: 大神 雄兄、

アシスト: 大神美乃姉、鄭 恵真姉]

[献金: 加藤和代姉、受付: 下岡晶子姉]

◇PA: 平松章治兄

◇週報編集: 片岡洋一兄

◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 大神 雄兄



今日は「ギデオン・デー」。ホテルや病院にギデオン協会の聖書が置いてあるのをご存知でしょうか。聖書配布をしてくださっている尊い働きのために祈り、また最大限の協力をいたしましょう。初めての方には聖書を贈呈いたします！

先週、瀬戸カルバリーチャペルはじめての「奉仕者会」を開きました。いかがでしたか？その中で、「日曜礼拝の目的」を分かち合いました。一つは、皆様が心から神様を礼拝する(み言葉を聞き、祈り、賛美すること)。もう一つは、教会に初めて来てくださる方が、安心して神様の愛に出逢うお助けをするため…。ぜひ心に留めて頂ければ感謝です。これからも、瀬戸「安心第一」チャペルを目指します。

ところで、中日新聞に、先日亡くなったクラシック音楽界の巨匠、指揮者クラウディオ・アバドさんのことが書いてありました。

…バイオリニストだった父はアバド少年に教えたそうだ。「誰かと一緒に音楽をやる時には、自分がうまく弾けるとか、よい耳を持っているとかいうことはそれほど重要ではない。音楽においても日常生活においても、ほかの人の言うことに耳を傾けることが最も大切なのだ」(『アバドのたのしい音楽会』評論社)。2000年にがんで胃の全摘手術を受けてからアバドさんは体調不良に苦しみ続けたが、指揮者仲間のサイモン・ラトルさんにこう語っていたという。「それが悪いことばかりでもないんだ。どういう訳か自分の体の内部からの声が聞こえるようになった気がする。胃を失った代わりに、内なる耳を与えられたようなものだ」…。

オーケストラを率いる指揮者。先頭に立って団員を牽引してゆく存在が、「ほかの人の言うことに耳を傾けること」を大切にしていたことに感動しました。違った楽器、違った音色、もちろん違った演奏者のそれぞれの響きに耳を傾けて、世界的な活躍をされたのです。お互いに耳を傾け、病めるところ、痛みや傷からも内なる声を聞き分けて支え合う。それがイエス様の指揮してくださる安心教会。さあ、皆さんと共に愛に溢れた瀬戸カルバリーチャペルを建て上げてゆきましょう。

瀬戸カルバリーチャペル

倉知 契

「神様の呼ぶ声が聞こえます。アダム、なぜ隠れるのだ？」

創世記三章九節L.B.